

令和6年第2回市議会定例会 一般質問通告概要一覧

日 時	人 数
令和6年6月7日(金) 午前10時～	6 人 (1番から6番まで)
令和6年6月10日(月) 午前10時～	6 人 (7番から12番まで)

質問 順位	議 席 番 号	会 派 名	通 告 者 氏 名	抽 選 番 号	種 別
1番	11	公多賀明市議 多賀城市議 党団	阿部正幸	2	一問一答
2番	2	日本共産党 多賀城市議 党団	伊藤真弓	4	一問一答
3番	13	公多賀明市議 多賀城市議 党団	根本朝栄	5	一問一答
4番	16	市民クラブ	昌浦泰巳	7	一問一答
5番	10	日本共産党 多賀城市議 党団	中田定行	9	一問一答
6番	6	自由民主党 多賀城市議 党団	本間圭	10	一問一答
7番	3	多賀城の未来を 照らす会	池田純	11	一問一答
8番	9	自由民主党 多賀城市議 党団	米澤まき子	12	一問一答
9番	5	自由民主党 多賀城市議 党団	大場和晃	13	一問一答
10番	7	自由民主党 多賀城市議 党団	千葉文昭	14	一問一答
11番	12	公多賀明市議 多賀城市議 党団	齋藤裕子	15	一問一答
12番	1	日本共産党 多賀城市議 党団	峪道子	17	一問一答

計 12 名
 総括質問方式： 0 名
 一問一答方式： 12 名

質問順 1番	受付月日	5. 29	通告者	11番 種別	阿部正幸 一問一答
<p>1 キッチンカーを活用して、賑わいの創出に繋げる取り組みについて</p> <p>4月9日から6月9日まで東北歴史博物館で、多賀城創建1300年記念事業として開催された「世界遺産 大シルクロード展」は、来場者が4万人を超えて、まもなく5万人になろうとしております。宮城県内外に多くの方が来館し、本市の交流人口の増加に繋がりました。多賀城市へお越しいただく来館者のために、本市では「多賀城市おもてなし」ブースとして、キッチンカーや観光協会などに協力をしていただきました。</p> <p>キッチンカーは当初、土日・祝日限定でしたが、平日の来館者が多いことから、5月中旬から平日も出店していただくようになり、利用した皆様からも喜びの声が届けられました。</p> <p>今後、本市で予定されている「あやめまつり」や「万葉まつり」などの行事でも、キッチンカーを活用して賑わいの創出に繋げる取り組みをしていただきたい。</p> <p>2 多賀城創建1300年記念事業として、フレーム切手やフォルムカードの作成について</p> <p>日本郵政株式会社では、自治体等の記念行事として、世界にひとつのオリジナルフレーム切手を作成しています。また、「心を交わす」郵便商品のひとつとして「フォルムカード」があります。これは、全国の郵便局が自局の所在する都道府県のデザインのみを販売する地域限定商品となり、お国自慢や旅の記念の手ごろなお土産としてだけでなく、全国各地のフォルムカードを郵送により交換して楽しむことができるとして好評です。</p> <p>多賀城創建1300年記念事業として、日本郵政株式会社と協力して、多賀城碑が今年の秋頃に国宝に指定されることから、多賀城碑等のフレーム切手や南門などのフォルムカードを作成した取り組みをしていただきたい。</p> <p>3 市道新田浮島線の政庁跡付近における交通安全対策について</p> <p>多賀城創建1300年記念事業関係の式典が政庁跡で開催されます。また、多賀城碑が国宝になるにあたり、多くの方が多賀城へ来訪することが想定されています。近年、市道新田浮島線の交通量も増加していることから、この付近の交通安全対策の取り組みについて伺います。</p>					

質問順 2番	受付月日	5. 29	通告者	2番 種別	伊藤真弓 一問一答
<p>1 学校の断熱化について</p> <p>学校の教室の断熱化を進めることは、夏期の冷房効果を高め、冬期の暖房効果を上げます。このことは子どもたちの健康を守り、学習効果を良くすることになります。同時に、資源を節約し、環境にも優しくなるので、是非断熱化を進められたい。</p> <p>2 女川原発の再稼働と避難計画について</p> <p>女川原発が10月に営業運転開始を予定しています。市長は地域防災計画を見直す予定はないというが、事故の際に住民の安全が担保されないまま稼働することは容認できません。近隣自治体として確実に実現可能な避難計画で、住民の安全が保障できるまで稼働を容認すべきでないと思うがいかがでしょうか。</p>					

質問順 3番	受付月日	5. 30	通告者	13番 種別	根本朝栄 一問一答
<p>1 西部バス及び東部バスの社会実験について</p> <p>令和4年10月から実施されている西部バス及び東部バスの社会実験に伴うバス運賃無料化について、当初の予定では3年間行う予定となっておりますが、スマホを持っていない高齢者等の方々から「スマホに関係なく無料にしてほしい」との声が多く寄せられています。また、半年に1度の更新手続き時のアンケート調査では、毎回同様の項目を調査しており、当局では利用者の意向を十分に把握しているものと考えられます。</p> <p>従って、社会実験の初期の目的は達成されていると考えることから、社会実験を終了し、バス運賃無料化に向けた次の段階の検討を行ってはいかがでしょうか。</p> <p>2 市内小中学校体育館へのエアコン設置について</p> <p>本年1月1日の午後4時10分に発生した「令和6年能登半島地震」では、学校の体育館などへ避難した方々が、寒い中、避難生活を強いられている様子がテレビ等で何回となく報道されていました。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の時にも、雪がちらつく大変寒い時期の発生となり、体育館に避難されていた方々から一様に「寒い」と言われたことが忘れられません。</p> <p>また逆に、昨年のような猛暑が続く中で災害が発生した場合、避難者が大変な思いをすることは容易に想像できます。</p> <p>もし、小中学校の体育館へエアコン設置がなされていれば、冬でも夏でも季節に関係なく、良い環境のもとで避難生活を送れると考えます。</p> <p>また、平常時でも、春先の入学式や卒業式では暖かい中で挙行することができ、夏場の学校行事や体育の授業などでは熱中症の心配もなく、いずれも良い環境の下で体育館の使用ができると認識いたします。</p> <p>そこで、使い勝手の良い市債や補助金等を活用し、小中学校の体育館への「エアコン設置」を進めてはいかがでしょうか。</p>					

質問順 4番	受付月日	5. 29	通告者	16番 種別	昌浦泰巳 一問一答
<p>1 災害への備えについて</p> <p>(1) 平成23年3月の東日本大震災の時と同じように市庁舎は電気が発災直後から24時間ずっと使えますか。</p> <p>(2) 公用車も発災直後から制限無く活用できるようガソリンの備蓄はどうなっていますか。</p> <p>(3) 避難所運営では女性が運営に参加すべきです。女性の防災リーダーを市職員、市民と養成すべきと考えます。現状はどうですか。</p> <p>2 多賀城創建1300年記念品の各戸配布について</p> <p>市は多賀城創建1300年を記念し、市の各世帯に記念の品を配布するお考えはお有りですか。</p>					

質問順 5番	受付月日	5. 30	通告者	10番 種別	中田定行 一問一答
<p>1 交通安全対策について</p> <p>(1) 南門周辺の交通安全対策について伺います。</p> <p>① 市道水入線と新田浮島線のT字路交差部について。県警は信号機を撤去すると言っていますが、対策をどう考えていますか。</p> <p>② 市道水入線は、歩道もなく幅員も狭く人が歩くには危険です。安全確保をどう考えますか。</p> <p>③ 政庁大路と市道新田浮島線の交差部について、どのような対策を考えていますか。盛り土で平面交差にする、ボックスカルバートにする、橋を架けるなど早急に検討すべきだと思いますがいかがですか。水入線との交差部についてはどうですか。</p> <p>(2) 城南小学校北側、市道浮島線の通学路未整備区間の整備見通しについて伺います。</p> <p>(3) 市民活動サポートセンターの構内に点字ブロックがなく、視覚障害者の方が困っています。点字ブロックを設置すべきですがいかがですか。</p>					

質問順 6番	受付月日	5. 30	通告者	6番 種別	本間圭 一問一答
<p>1 多賀城市の小・中学校における先進的な取組について</p> <p>(1) 今年度から多賀城小学校の5・6学年で採用された「チーム担任制」について、想定される利点・課題点、これからの展開について伺います。</p> <p>(2) 今年度から多賀城二中に STEAM 教育を推進するために開設された「STEAM-Lab」について導入する事になった経緯と目的、これからの展開について伺います。</p> <p>2 ラーケーションの導入について</p> <p>家族と共に活動する事は子供の成長に大きな効果があるとの観点から、土曜日・日曜日が休みでない保護者や休日の混雑を避けるために、平日に家族旅行や社会見学等を行う場合、それを校外学習の一環として認め、学校に登校しなくても「欠席扱い」にしないラーケーション制度の導入を検討していただきたい。</p>					

質問順 7番	受付月日	5. 29	通告者	3番 種別	池田 純 一問一答
<p>1 体育館とプールの移転合築に向けた進捗状況と大規模屋内遊戯施設の整備について</p>					
<p>(1) 東北学院大学多賀城キャンパス用地への体育館とプールの移転合築に向けた事業者との交渉状況等の進捗を伺う。</p>					
<p>(2) 子育て世帯から猛暑や雨でも子どもが遊べる大規模屋内遊戯施設の整備を求める声があり、移転合築する体育館とプールに、屋内遊戯施設の整備も求めるがどうか。</p>					
<p>2 第3期多賀城市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた課題について</p>					
<p>(1) 令和6年4月1日時点の本市の保育施設の待機児童数は、国基準1名、国基準を除くと38名の計39名となっているが、現状認識と今後の待機児童解消の取組を伺う。</p>					
<p>(2) 市内には、病児保育施設はなく、病後児保育施設1か所（定員3名）と、病児・病後児保育の体制が脆弱と言わざると得ないが、今年度から基本単価引き上げ等の財政支援が拡充されたことも踏まえた本市の病児・病後児保育施設の今後の整備方針を伺う。</p>					
<p>(3) 本市の放課後児童クラブの登録者数と待機児童の状況についてはどうか。併せて、小学校の通学区域変更の必要性検討状況も踏まえた今後の放課後児童クラブの整備方針を伺う。</p>					
<p>3 多賀城創建1300年を契機としたシビックプライドの醸成に向けた取組について</p>					
<p>(1) 多賀城創建1300年と多賀城碑国宝指定に併せ、記念品を作成し、市内各世帯に配布すべきと思うがどうか。</p>					
<p>(2) 多賀城創建1300年関連事業における市内小中学校との連携状況についてどうか。併せて、子どもたちに対しても記念品を配布すべきと思うがどうか。</p>					
<p>4 中央公園へのスケートパーク整備等を踏まえたスポーツの推進について</p>					
<p>(1) 中央公園へのスケートパーク整備、体育館とプールの移転合築、部活動の地域移行の推進等、市内のスポーツ環境が今後大幅に変化していくことを踏まえると、スポーツ基本法第10条に規定する「地方スポーツ推進計画」を本市でも策定し、今後の市のスポーツ施策について位置づけるべきと思うがどうか。</p>					
<p>(2) スケートパークについては、市民の利用料を安くしたり、割安な月利用料を設定するなど、市民が利用しやすい方策を検討する必要があると思うがどうか。</p>					

質問順 8番	受付月日	5. 29	通告者	9番	米澤 まき子
				種別	一問一答
<p>1 深谷市政4年間の総括と次期市長選挙の出馬意向を問う</p> <p>1期目の10月24日に任期満了になることから、令和6年度多賀城市長選挙が告示9月29日、投開票が10月6日に決定しました。</p> <p>残任期間役4か月弱ありますが、【日本で一番「暮らしやすいまち」と共に成し遂げます】のキャッチフレーズと行動しなければ、何も変えられないと強い信念で1期目に臨まれたと思います。</p> <p>その間新型コロナウイルス感染症拡大・物価高騰の影響を受け、財政規範の中だけでは、判断できない難しい局面と様々な社会問題も重なったことは、言うまでもありません。そして、多賀城創建1300年の本番の年を迎え、これまでも先人が築き上げてきた固有の歴史と価値、多様な文化プログラムを通して再認識してまいりました。</p> <p>又、まちづくりの理念となる対話にも重視し、協調の下「生まれてきてよかった。育ててよかった。住んでよかった。」と一人ひとりが誇りをもてる「わがふるさとたがじょう」をつくりたい。と公約を4年前に掲げました。</p> <p>1期4年間の総括と次期市長選挙の出馬意向について伺います。</p> <p>(1) 1期4年間の総括と達成度について (2) 市民の評価をどのように感じているか (3) 次期市長選挙への出馬意向について (4) 創建1300年後2期目の深谷市政の政策の柱について</p>					

質問順 9番	受付月日	5. 29	通告者	5番	大場和晃
				種別	一問一答
1 本市に寄せられる情報の共有の在り方について					
<p>先日、市内の幼稚園が近くの公園に年中、年長クラス約70人と引率の先生6名の体制で散歩に訪れていたところ、隣接する保育所職員から現在大型犬が逃走しているとのことだが大丈夫かとの注意喚起がありました。その情報を把握していなかった幼稚園側は慌てて引き返したという事例があったことを踏まえ以下の事柄を問う。</p>					
(1) 大型犬が逃走しているというような情報が入った場合、どのような範囲に情報を流すのか。					
(2) 例えば通学路での不審者情報が流れる場合などがあるが、市ではどのように情報を流すことになるのか。					
(3) 保育所や学校など子ども関係の情報だけでなく、状況によっては市民全員に緊急連絡をすべき場面も考えられるが、そのような場合でもしっかりと情報を共有し、適切な方法で情報を発信するべきと考えるがいかがか。					
2 部活動の移動費補助について					
<p>今年度から一部の部活動において中総体の地区大会の範囲が広がり、秋に行われる新人戦以降は全部活動がその対象となる予定である。それに伴い、生徒たちの会場までの送迎費をどう工面するのか各中学校で課題となっている事について以下を問う。</p>					
(1) 本市教育委員会では上記の問題をどの様に捉えているのか。					

質問順 11番	受付月日 5.29	通告者 12番 種別	齋藤裕子 一問一答
<p>1 プレコンセプション（妊娠前）ケアについて</p> <p>若い女性やカップルに対し、妊娠、出産に関する知識などを伝え、健康意識を高めてもらうプレコンセプションケアの取り組みを政府や自治体が始めています。妊娠する前から若い世代の健康管理を促し、望む人には将来の妊娠へ備える情報を伝え、人生設計に役立ててもらうのが目的となっています。令和3年2月に閣議決定された成育医療等基本方針で同ケアを女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を促す取り組みと定義されました。本市としても取り組むべきと考えることから、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 本市のプレコンセプションケアの取り組みの考えについて</p> <p>(2) 学校教育で行っている保健教育、健康教育にプレコンセプションケアの理念を踏まえた教育現場での取り組みの考えについて</p> <p>2 心の健康対策について</p> <p>うつ病などの心の病は、日本人の5人に1人が生涯のうちに経験するとされており、厚生労働省によりますと、2020年度のうつ病を含む精神疾患の患者数は約615万人に上るとのことで、コロナによる影響で不安や、孤立・孤独などで心の不調を抱える人がさらに多くなっていると見られています。精神医療や、相談体制などの地域保健の充実や行政の支援も重要と考えますが、身近な人や、地域住民の理解や支えも必要と考えます。疾患予防、早期発見、早期支援につなげるために、心の健康対策について以下の点について伺います。</p> <p>(1) 厚生労働省では、そうした精神的な不調を抱える方々を支える「心のサポーター」の養成事業を2021年度から推進をしております。本市としても「心のサポーター」の養成研修を推進すべきと考えます。取り組みの考えについて</p> <p>(2) 本市で取り組んでいる「こころの体温計」の状況効果について。 また、ウェブサイト対応から、アプリ化をしてスマホなどから常に、メンタルヘルスチェックや、情報提供をする取り組みの考えについて</p> <p>(3) 厚生労働省で策定した「健康づくりのための睡眠ガイド2023」では、睡眠の重要性を指摘され、睡眠ガイドを活用した取り組みを推進されております。本市の取り組みの考えについて</p> <p>(4) 子ども達の健全な成長発達に学校教育の中での睡眠教育の取り組みは重要と考えます。教育現場の取り組みについて</p>			

質問順 12番	受付月日	5.30	通告者	1番 種別	峪道子 一問一答
<p>1 熱中症対策について</p> <p>(1) 近年の夏の猛暑の中で、年々熱中症による搬送者が増加しています。 自宅に冷房機器がない、とりわけ低所得世帯では購入が困難だという声が届いており、市から補助を行うべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>(2) 東北電力は過去最高の利益を出していますが、6月から国の補助がなくなり、電気料金が値上がりし、市民からの悲鳴の声がますます大きくなっています。東北電力に対して、まずは夏季の値下げを求めると共に、市としても電気料金への独自の支援策を講じてください。</p> <p>(3) 生活保護世帯へは、国から冬季の暖房代のための加算がありますが、夏季にも冷房代のための加算を実施するよう、国に求めるべきだと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>2 市営住宅問題について</p> <p>(1) 2月定例議会の質疑の中で、市営（災害公営）住宅の家賃の引き上げで支払いが困難な入居者などについて相談窓口を設置するという答弁でしたが、その後の設置状況と体制はどうなっていますか。</p> <p>(2) 市営（災害公営）の共益費の徴収を市でおこなってほしいという要望が多くあります。名取市の小豆島団地では市が徴収するという報道がありますが、多賀城市も実態を調査し、必要なところは市が直接徴収するようにされてはどうですか。</p>					